

医学科教育学修プログラム

令和5年度前期

4年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

令和5年度 授業時間配当表(医学科4年次)

4年前期																																
月	1週				16週				1週				16週				1週				16週				1週				16週			
	前半		後半		前半		後半		前半		後半		前半		後半		前半		後半		前半		後半		前半		後半					
月	救急医学(8)	試験(2)	感染症学(5)	試(1)	救急医学(7)	耳鼻(2)	法医学(4)	皮膚(2)	試(1)	麻酔科学(8)	耳鼻(3)	臨床腫瘍(4)	試(1)	麻酔学(7)	染(2)	PBL-Tu(6)	試(1)	④	⑤	PBL-Tu(6)	試(1)											
火	皮膚科学(15)			試(1)	法医学(9)		PBL-Tu(6)		試(1)	感染症(4)	社会医学Tu・実習(11)		試(1)	入(1)	社会医学Tu・実習(14)			試(1)	入(1)	社医Tu(3)	⑩			試(1)								
水	地域医療体験(7)	染(2)	PBL-Tu(6)	試(1)	地域医療体験(7)	染(2)	PBL-Tu(6)		試(1)	地域医療体験(7)	臨床成長・発達学(8)		試(1)		地域医療体験(7)	染(1)	成長・発達(7)	試(1)		⑮			試(1)									
木	耳鼻・咽喉(8)		染(1)	臨床地域(4)	染(2)	試(1)	耳鼻・咽喉(4)	感染症学(5)	臨床地域(4)	法医(2)	試(1)	臨床成長・発達学(15)			試(1)	免疫・アレルギー(7)		感染症学(4)	臨床腫瘍(4)	試(1)	⑨		PBL-Tu(6)	試(1)								
金	産科学(15)			試(1)	臨床成長・発達学(15)				試(1)	免疫・アレルギー(8)		染(1)	PBL-Tu(6)	試(1)	産科学(8)		染(1)	PBL-Tu(6)	試(1)	④	⑤	⑥		試(1)								

4年後期																									
月	1週				16週				1週				16週				1週				16週				
	前半		後半		前半		後半		前半		後半		前半		後半		前半		後半		前半		後半		
月	社会医学Tu・実習(5)	老①	試験(4)	臨床実習I(6)	社会医学Tu・実習(5)	情①	試験(4)	臨床実習I(6)	臨床実習入門(6)	試験(4)	臨床実習I(6)	臨床実習入門(6)	試験(4)	臨床実習I(6)	臨床実習入門(6)	試験(4)	臨床実習I(6)								
火	老年医学(6)		試験(4)	臨床実習I(6)	医療情報(6)		試験(4)	臨床実習I(6)	臨床実習入門(6)	試験(4)	臨床実習I(6)	臨床実習入門(6)	試験(4)	臨床実習I(6)	臨床実習入門(6)	試験(4)	臨床実習I(6)								
水	医療情報(3)	臨床医学特論(3)	試験(4)	臨床実習I(6)	医療情報(6)		試験(4)	臨床実習I(6)	臨床実習入門(6)	試験(4)	臨床実習I(6)	臨床実習入門(6)	試験(4)	臨床実習I(6)	臨床実習入門(6)	試験(4)	臨床実習I(6)								
木	臨床医学特論(6)		試験(4)	臨床実習I(6)	臨床医学特論(6)		試験(4)	臨床実習I(6)	臨床実習入門(6)	試験(4)	臨床実習I(6)	臨床実習入門(6)	試験(4)	臨床実習I(6)	臨床実習入門(6)	試験(4)	臨床実習I(6)								
金	老年(2)	臨床医学特論(2)②	試験(4)	臨床実習I(6)	臨床医学特論(6)		試験(4)	臨床実習I(6)	臨床実習入門(6)	試験(4)	臨床実習I(6)	臨床実習入門(6)	試験(4)	臨床実習I(6)	臨床実習入門(6)	試験(4)	臨床実習I(6)								

※配当表のとおり実施できない科目がありますので、シラバスを確認すること。

※()内の数字はコマ数を表す。記載のないものは15コマを意味する。

① 授業に組み込んだ予備コマ数 ② 調整用・試験用の予備コマ数

※第16週は全日、原則として試験に使用することとし、特に指定された科目以外の授業には使用しない。

※第10～15木曜日の5時限は0.5時限分を使用する。

	前 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
4							1	
	2	3	4	5	6	7	8	1
	9	10	11	12	13	14	15	2
	16	17	18	19	20	21	22	3
	23	24	25	26	27	28	29	4
	30	1	2	3	4	5	6	補
5	7	8	9	10	11	12	13	5
	14	15	16	17	18	19	20	6
	21	22	23	24	25	26	27	7
	28	29	30	31	1	2	3	8
6	4	5	6	7	8	9	10	10
	11	12	13	14	15	16	17	11
	18	19	20	21	22	23	24	12
	25	26	27	28	29	30	1	13
7	2	3	4	5	6	7	8	14
	9	10	11	12	13	14	15	15
	16	17	18	19	20	21	22	9
	23	24	25	26	27	28	29	16・試
	30	31	1	2	3	4	5	試
8	6	7	8	9	10	11	12	
	13	14	15	16	17	18	19	
	20	21	22	23	24	25	26	再試
	27	28	29	30	31	1	2	再試
9	3	4	5	6	7	8	9	
	10	11	12	13	14	15	16	
	17	18	19	20	21	22	23	
	24	25	26	27	28	29	30	

	後 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
10	1	2	3	4	5	6	7	1
	8	9	10	11	12	13	14	2
	15	16	17	18	19	20	21	3
	22	23	24	25	26	27	28	4
	29	30	31	1	2	3	4	5
11	5	6	7	8	9	10	11	6
	12	13	14	15	16	17	18	試験
	19	20	21	22	23	24	25	
	26	27	28	29	30	1	2	
3	4	5	6	7	8	9		
12	10	11	12	13	14	15	16	試験
	17	18	19	20	21	22	23	
	24	25	26	27	28	29	30	
	31	1	2	3	4	5	6	
1	7	8	9	10	11	12	13	
	14	15	16	17	18	19	20	
	21	22	23	24	25	26	27	1
	28	29	30	31	1	2	3	2
2	4	5	6	7	8	9	10	3
	11	12	13	14	15	16	17	4
	18	19	20	21	22	23	24	5
	25	26	27	28	29	1	2	6
3	3	4	5	6	7	8	9	
	10	11	12	13	14	15	16	
	17	18	19	20	21	22	23	
	24	25	26	27	28	29	30	
	31							

備考

- ◇ 5月2日(火) 木曜日授業
- ◇ 6月1日(木) 鳥取大学記念日
- ◇ 6月5日(月) PBL-Tu期間開始
- ◇ 7月14日(金) PBL-Tu期間終了
- ◇ 7月18日(火) 第9火曜日授業
- ◇ 7月19日(水) 第9水曜日授業
- ◇ 7月20日(木) 第9木曜日授業
- ◇ 7月21日(金) 第9金曜日授業
- ◇ 7月24日(月) 定期試験期間開始
- ◇ 8月4日(金) 定期試験期間終了
- ◇ 8月21日(月) 再試験期間開始
- ◇ 9月1日(金) 再試験期間終了

- ◇ 11月7日(火) 木曜日授業
- ◇ 11月8日(水) 金曜日授業
- ◇ 11月13日(月) 定期試験期間開始
- ◇ 12月22日(金) 定期試験期間終了
- ◇ 11月14日(火) CBT
- ◇ 11月21日(火) OSCE
- ◇ 11月23日(祝) OSCE
- ◇ 11月29日(水) 定期試験期間
- ◇ 11月30日(木) 定期試験期間
- ◇ 12月5日(火) CBT(再試験)
- ◇ 12月13日(水) 定期試験期間(再試験)
- ◇ 12月15日(金) 定期試験期間(再試験)
- ◇ 12月17日(日) OSCE(再試験)(機構主催 東京会場)
- ◇ 12月27日(水) 医学科運営会議(成績判定)
- ◇ 1月22日(月) 臨床実習 I 期間開始
- ◇ 3月1日(金) 臨床実習 I 期間終了

Q1 ■ 月曜授業 ■ 火曜授業 ■ 水曜授業 ■ 木曜授業 ■ 金曜授業 ■ 臨床実習
 Q2 ■ 月曜授業 ■ 火曜授業 ■ 水曜授業 ■ 木曜授業 ■ 金曜授業

鳥取大学医学部医学科コンピテンシ・コンピテンシーとの関連表【4～6年次】

凡例	高度 Advance d	A	医師と同等のレベルであること	学年	4年																	臨床実習前の到達度	4年	5年	6年	卒業時の到達度		
					科目名																							
					法医学	ル社会学	皮膚科学	耳鼻咽喉・頭頸部外科	産科学	臨床成長・発達学	臨床感染症学	臨床腫瘍学	免疫・アレルギー	老年医学	麻酔科学	救急医学	医療情報学	PBLテクノロジー	臨床実習入門	地域医療体験	臨床地域医療学						臨床医学特論	臨床実習 I (4年)
1	2.5	1	1	1.5	3	1.5	0.5	1	0.5	1	1	1	1	3	4	1	0.5	1.5	5	30	18							
I 倫理・プロフェッショナリズム																												
*責任ある医療を実践するための倫理観を持ち、それに基づいて行動できる。																												
*患者の利益を重視する患者中心の医療を習得し、実践できる。																												
*生涯にわたり自己研鑽して高い医療水準と誠実さを維持するために、内発的動機による自己学習能力を持ち、応用できる。																												
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10														B	B	B	B	B	B
II コミュニケーション																												
*思いやりや共感的理解力といったヒューマンコミュニケーション能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。																												
*障害者とコミュニケーションしたり、地域フィールドの中でコミュニケーションしたりする能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。																												
*情報伝達を重視して、安全かつ有効に情報ネットワークを活用できる。																												
1	2	3	4	5														B	A	A	A	A	A	A				
III チーム医療																												
*他の医療従事者の役割を理解し、連携してチーム医療を行う能力とともに、医師としてリーダーシップを発揮してチームビルディングする能力を習得する。																												
1	2	3														B	B	B	B	B	B	B						
IV 医学の知識																												
*最新の基礎科学、基礎医学、臨床医学、社会医学の知識を習得して、応用できる。																												
*医療安全の基礎を学び、予防と対策を講じることができる。																												
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10														B	B	B	B	B	B
V 診療の実践																												
*臨床に必要な症候・病態について理解するとともに、基本的な診断知識と診療技能を用いて医療面接および身体診察を行い、得られた情報をもとに臨床診断を行い、治療計画を立案することができる。																												
*総合的診療および全人的医療の能力を習得し、実践できる。																												
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10														C	B	B	B	B	B
VI 知的探究と創造性																												
*常に知的探究心を持ち、基礎と臨床の連携で培養されるリサーチマインドを身につけるとともに、実践的に医学研究に活用できる。																												
*イノベーションの重要性を理解し、実践できる。																												
1	2	3	4	5	6														B	B	B	B	B	B				
VII 国際性																												
*グローバル化に対応できる語学能力と国際感覚を身につけて、応用できる。																												
1	2	3	4														C	E	E	E	C	C						
VIII 地域医療																												
*地域社会を大切に思い、地域における医療のニーズを認識したうえで、地域医療に貢献できる。																												
1	2	3														C	C	C	C	C	C	B	B					

医学科4年次目次

前期

	区分	授業科目名	
1	必修 専門科目	法医学 6
2	必修 専門科目	社会医学チュートリアル・実習 7
3	必修 専門科目	耳鼻咽喉・頭頸部外科学 8
4	必修 専門科目	皮膚科学 9
5	必修 専門科目	産科学 10 ~ 11
6	必修 専門科目	臨床成長・発達学 12 ~ 14
7	必修 専門科目	臨床感染症学 15 ~ 16
8	必修 専門科目	臨床腫瘍学 17
9	必修 専門科目	免疫・アレルギー 18
10	必修 専門科目	麻酔科学 19
11	必修 専門科目	救急医学 20
12	必修 専門科目	地域医療体験 21
13	必修 専門科目	PBLチュートリアル 22
14	必修 専門科目	臨床地域医療学 23

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

法医学

科目到達目標：死因究明の制度、死因診断の方法とその意義について学ぶとともに、正しい死亡診断書(死体検案書)の記載方法を知る。

科目責任者(所属教室)：飯野 守男(法医学)

連絡先：iino@tottori-u.ac.jp (飯野) 研究室TEL:0859-38-6123

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	4/4(火)	2	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	法医学総論	飯野 守男	法医学	事前配布する資料および当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をノートにまとめるなど、復習に励むこと。	法医学の役割、死因究明制度
2	4/11(火)	2	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	死の判定・死体現象/死体検案	飯野 守男	法医学	事前配布する資料および当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をノートにまとめるなど、復習に励むこと。	死の判定、三徴候死、脳死、死体現象、死体検案
3	4/18(火)	2	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	損傷 総論・各論1	飯野 守男	法医学	事前配布する資料および当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をノートにまとめるなど、復習に励むこと。	損傷の種類と特徴、鋭器損傷
4	4/25(火)	2	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	損傷 各論2	飯野 守男	法医学	事前配布する資料および当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をノートにまとめるなど、復習に励むこと。	鈍器損傷、交通損傷
5	5/9(火)	2	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	医療に関する法律	水沼 直樹	法医学 (非常勤講師)	医療裁判の傾向、診療ガイドラインと医療裁判の傾向の論文検索、その他、医師の懲戒処分について、調べてみる(調べるのが難しければ、どのような傾向にあるのかなどをまとめてみる)。また、講義を聞いてそれらをもう一度見直してみる。	医師の義務と裁量権、医療における安全性確保、医事(各法)、死因究明、医療過誤における3つの責任、診療ガイドラインと過失
6	5/16(火)	2	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	個人識別1(歯科鑑定)	中留 真人	法医学	当該授業部分の教科書を熟読すること(1時間)。また講義後も、当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど(1時間)、復習に励むこと。	歯科的個人識別、咬痕鑑定
7	5/23(火)	2	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	個人識別2(白骨及びDNA型鑑定)	中留 真人	法医学	当該授業部分の教科書を熟読すること(1時間)。また講義後も、当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど(1時間)、復習に励むこと。	白骨鑑定、DNA型鑑定、物体検査
8	5/30(火)	2	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	窒息 総論・各論	飯野 守男	法医学	事前配布する資料および当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をノートにまとめるなど、復習に励むこと。	窒息、頸部圧迫、溺水、体位性窒息、外傷性窒息
9	6/5(月)	2	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	損傷 各論3	吉宮 元応	法医学	事前配布する資料および当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をノートにまとめるなど、復習に励むこと。	頭部損傷
10	6/12(月)	2	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	異常環境による死	吉宮 元応	法医学	事前配布する資料および当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をノートにまとめるなど、復習に励むこと。	熱傷、焼死と焼死体、凍死、感電死、飢餓死
11	6/19(月)	2	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	死後画像診断	飯野 守男	法医学	事前配布する資料および当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をノートにまとめるなど、復習に励むこと。	死後画像診断、死亡時画像診断(Ai)、大規模災害身元確認(DVI)
12	6/26(月)	2	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	妊婦・小児・乳幼児の法医学	飯野 守男	法医学	事前配布する資料および当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をノートにまとめるなど、復習に励むこと。	妊産婦死亡、乳幼児突然死症候群、小児虐待
13	7/6(木)	2	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	内因性急死	飯野 守男	法医学	事前配布する資料および当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をノートにまとめるなど、復習に励むこと。	内因性急死、突然死
14	7/13(木)	2	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	Metabolic autopsyによる死因究明	山本 琢磨	法医学 (非常勤講師)	事前配布する資料および当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をノートにまとめるなど、復習に励むこと。	死因究明、Metabolic autopsy、乳幼児突然死、避けられる死
15	7/18(火)	2	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	演習：死亡診断書・死体検案書	飯野 守男	法医学	事前配布する資料、厚労省マニュアル(下記)および当該授業部分の教科書を読んでおくこと。返却されたレポートをよく確認すること。	死亡診断書(死体検案書)

教育グランドデザインとの関連：2、4、7

学位授与の方針との関連：1、2、4

授業レベル：3

評価：定期試験 80% 出席 10% レポート 10%

実務経験との関連：現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

教科書：「標準法医学 第8版」池田典昭編、医学書院。「死体検案ハンドブック第4版」近藤稔和編、金芳堂。「歯科法医学 第2版」永末書店。

参考資料：「死亡診断書(死体検案書)記入マニュアル」(厚労省HP)

社会医学チュートリアル・実習

科目到達目標:社会医学に関する知識および考え方を演習を通して習得する。

科目責任者(所属教室):尾崎 米厚(環境予防医学)

連絡先:各担当の先生の研究室(連絡先は、実習初日の班分けの後に班ごとに通知)

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1・2	4/11(火)	4,5	4限は112 5限は各班チュートリアル室	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	オリエンテーション	黒沢 洋一 尾崎 米厚 飯野 守男 森田 明美 中留 真人 天野 宏紀 金城 文 桑原 祐樹 増本 年男	健康政策医学 環境予防医学 法医学	実習テーマの説明を熟読し、所属する実習班の調整をおこなうこと	実習方法、社会医学の概要、実習班分け
3・4	4/18(火)	4,5	各班担当教員に 確認してください。	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	各班にわかれて実習			選択した実習テーマについて調べ学習を行うこと	調査研究方法論
5・6	4/25(火)	4,5	各班担当教員に 確認してください。	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	各班にわかれて実習			各実習班の担当教員の指示に従うこと	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
7・8	5/9(火)	3,4	各班担当教員に 確認してください。	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	各班にわかれて実習			各実習班の担当教員の指示に従うこと	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
9・10	5/16(火)	3,4	各班担当教員に 確認してください。	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	各班にわかれて実習			各実習班の担当教員の指示に従うこと	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
11・12	5/23(火)	3,4	各班担当教員に 確認してください。	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	各班にわかれて実習			各実習班の担当教員の指示に従うこと	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
13・14	5/30(火)	3,4	各班担当教員に 確認してください。	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	各班にわかれて実習			各実習班の担当教員の指示に従うこと	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
15・16	6/6(火)	3,4	各班担当教員に 確認してください。	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	各班にわかれて実習			各実習班の担当教員の指示に従うこと	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
17・18	6/13(火)	3,4	各班担当教員に 確認してください。	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	各班にわかれて実習			各実習班の担当教員の指示に従うこと	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
19・20	6/20(火)	3,4	各班担当教員に 確認してください。	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	各班にわかれて実習			各実習班の担当教員の指示に従うこと	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
21・22	6/27(火)	3,4	各班担当教員に 確認してください。	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	各班にわかれて実習			各実習班の担当教員の指示に従うこと	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
23・24	7/4(火)	3,4	各班担当教員に 確認してください。	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	各班にわかれて実習			各実習班の担当教員の指示に従うこと	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
25・26	7/11(火)	3,4	各班担当教員に 確認してください。	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	各班にわかれて実習			各実習班の担当教員の指示に従うこと	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
27・28	7/18(火)	3,4	各班担当教員に 確認してください。	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	各班にわかれて実習			各実習班の担当教員の指示に従うこと	調査、実験、データ解析、資料整理、分析

教育グランドデザインとの関連:2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業のレベル:3(中級から上級レベル)

評価:実習点9割(実習態度等)、発表会出席1割

実務経験との関連:自治体、機関、企業で関連分野に関わる教員が各自の専門分野に関する実習をおこなう。

教科書:担当教員の指示に従ってください。

その他:テーマに沿った実習・演習を行います。テーマは担当分野で行い、班分けは学生間で決めてもらいます。

耳鼻咽喉・頭頸部外科学

科目到達目標: 1)めまいをきたす疾患を列挙し、その診断と治療の要点を概説できる。

2)再建術を概説できる。

科目責任者(所属): 藤原 和典(耳鼻咽喉・頭頸部外科学)

連絡先: 0859-38-6627

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	4/6(木)	1	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	口腔顎顔面領域の先天異常	土井 理恵子	口腔顎顔面外科学	当該部分の教科書をよく読んでおくこと。講義後も理解を深めるために概要やポイントをノートにまとめること(1時間)。	口唇裂、口蓋裂、顔裂
2	4/6(木)	2	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	口腔顎顔面外傷	藤井 信行	歯科口腔外科	当該部分の教科書で予習および復習しておくこと。講義後もポイントをノート、レポート等にまとめること。	上顎骨・下顎骨・頬骨骨折、軟部損傷
3	4/13(木)	1	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	嚥下障害	平 憲吉郎	頭頸部診療科群	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど、復習に励むこと。	内視鏡下嚥下機能検査、嚥下造影検査、嚥下改善手術、誤嚥防止術
4	4/20(木)	1	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	内耳疾患	矢間 敬章	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	内耳疾患、感音難聴の病態・診断および治療を説明できる。	内耳奇形、感音難聴、薬剤性難聴、創音難聴、補聴器、人工内耳
5	4/20(木)	2	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	めまい疾患	中村 陽祐	頭頸部診療科群	当該授業範囲の教科書をよむこと。授業で示すポイントを中心に復習すること。	メニール病、前庭神経炎、聴神経腫瘍、外リンパ漏、椎骨脳底動脈循環不全、フレネルグ症候群
6	4/27(木)	1	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	鼻・副鼻腔疾患2	鈴木 幹男	耳鼻咽喉・頭頸部外科学(非常勤講師)	予習:鼻副鼻腔の解剖、復習:炎症、良性、悪性疾患の鑑別ができるようにする。	慢性副鼻腔炎、真菌性上顎洞炎、上顎癌、若年性鼻咽喉血管線維腫
7	5/2(木)	1	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	喉頭疾患	福原 隆宏	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	喉頭の生理、解剖、機能を予習しておく。復習は授業でやったこと、特に重要と話したところを重点的にすること。	嚙声、声帯ポリープ、浮腫状声帯、反回神経麻痺、喉頭異常感症、逆流性食道炎、急性喉頭蓋炎
8	5/11(木)	1	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	耳鼻咽喉科の救急疾患(外傷、気管切開など)	福島 慶	耳鼻咽喉・頭頸部外科学(非常勤講師)	講義前は当該授業部分の教科書を一読し、講義後は疑問点を見つけ、復習に励むこと。	気管切開、気道異物、咽頭異物、食道異物
9	5/18(木)	1	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	頭頸部再建外科	八木 俊路朗	形成外科	予習:局所皮弁、有茎皮弁、遊離皮弁の違いを学習する。復習:各種皮弁の栄養血管を確認する。遊離皮弁を用いた再建の適応を確認する。	植皮、有茎皮弁、遊離皮弁、筋皮弁、遊離空腸、微小血管吻合
10	5/22(月)	2	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	頭頸部腫瘍1	小山 哲史	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	講義内容の内、赤字や下線部分についての復習を中心に行ってください。	鼻・副鼻腔悪性腫瘍、咽頭悪性腫瘍、喉頭癌、頸部リンパ節腫脹
11	5/25(木)	1	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	聴力検査、平衡機能検査	矢間 敬章	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	聴力検査、平衡機能検査の目的、方法、結果の判定を説明できる。	標準純音聴力検査、語音明瞭度検査、幼児聴力検査、注視・頭位眼振検査、温度眼振検査、視標追跡検査、視運動性眼振検査、電気眼振計
12	5/29(月)	2	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	中耳疾患	長谷川 賢作	耳鼻咽喉・頭頸部外科学(非常勤講師)	授業で扱うテーマを参照し、予習したことをノートにまとめること(1.5時間)	急性中耳炎、慢性中耳炎、滲出性中耳炎、真珠腫性中耳炎、伝音性難聴
13	5/29(月)	3	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	鼻・副鼻腔疾患1	竹内 裕美	耳鼻咽喉・頭頸部外科学(非常勤講師)	救急疾患としての鼻出血への対処法を出血部位別にまとめる。鼻副鼻腔炎の臨床症状、診断法、鑑別診断における注意点をまとめる。	鼻出血、嗅覚障害、ウエグナー肉芽腫症、副鼻腔気管支症候群
14	6/5(月)	3	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	頭頸部腫瘍2	藤原 和典	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど、復習に励むこと。	鼻・副鼻腔悪性腫瘍、咽頭悪性腫瘍、喉頭癌、頸部リンパ節腫脹
15	6/12(月)	3	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	甲状腺・副甲状腺疾患	福原 隆宏	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど、復習に励むこと。	甲状腺機能亢進症・低下症、甲状腺結節、甲状腺癌の検査・治療について

教育グランドデザインとの関連: 3

学位授与の方針との関連: 2

評価: 定期試験 90%、小試験 10%

実務経験との関連: なし

教科書: 標準皮膚科学(第11版)(医学書院、岩月啓氏、2020年2月)、皮膚病アトラス(第5版)(文光堂、西山茂夫、2004)、眼科学 疾患とその基礎 改訂版(メディカル薬、大橋裕一ほか)、

現代の眼科学(改訂第11版)(金原出版、所敬・吉田晃敏・谷原秀信)、STEP 耳鼻咽喉科(高橋秀樹、海馬書房)、耳鼻咽喉科学(金芳堂、久保武・田村学・猪原秀典)

イラスト耳鼻咽喉科(文光堂、森満保)、口腔内科学(飛鳥出版、尾崎登喜雄、2008)、口腔外科学(医歯薬出版、白砂兼光・古郷幹彦、2010)、

標準形成外科学 第6版(医学書院、平林慎一・鈴木茂彦)

皮膚科学

科目到達目標: 1) 炎症性疾患の原因、検査法について説明できる。

2) 皮膚腫瘍について疾患を列挙し、その診断と治療の要点を概説できる。

3) 皮膚の感染性疾患について疾患を列挙し、その診断と治療の要点を概説できる。

科目責任者(所属): 吉田 雄一(皮膚科学)

連絡先: 0859-38-6597

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	4/11(火)	1	431	対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	母斑・母斑症	吉田 雄一	皮膚科	講義資料の重要事項を復習すること	脂腺母斑、表皮母斑、神経線維腫症1型、結節性硬化症
2	4/18(火)	1	431	対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	悪性黒色腫、その他間葉系腫瘍	吉田 雄一	皮膚科	当該授業部分の教科書を読んでおく。講義後は内容をノートなどにまとめておく。	悪性黒色腫、間葉系腫瘍
3	4/25(火)	1	431	対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	角化症	足立 孝司	皮膚科	講義資料の重要事項を復習すること	尋常性乾癬、扁平苔癬、ジベルばら色靴擦疹、類乾癬
4	5/9(火)	1	431	対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	薬疹・中毒疹	足立 孝司	皮膚科	当該授業部分の教科書を読んでおく。講義後は内容をノートなどにまとめておく。	固定薬疹、スティーブンス・ジョンソン症候群、中毒性表皮壊死症、 薬剤性過敏症候群
5	5/16(火)	1	431	対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	皮膚感染症(細菌・抗酸菌)	山田 七子	卒後臨床 研修センター	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義資料の重要事項を復習すること	剥脱素、デスマグレイン、黄色ブドウ球菌、溶連菌、抗酸菌
6	5/23(火)	1	431	対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	皮膚感染症(真菌)	山田 七子	卒後臨床 研修センター	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義資料の重要事項を復習すること	疥癬、白癬菌、カンジダ、マラセチア、スポロトリコシス
7	5/30(火)	1	431	対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	皮膚腫瘍(良性)	松永 琢磨	皮膚科	講義資料の重要事項を復習すること	脂漏性角化症(Leser-Trelatを含む)、粉瘤、皮膚線維腫、ケロイド、毛細血管拡張性肉芽腫、グロムス腫瘍、色素性尋麻疹、毛細血管奇形、いちご状血管腫、Kasabach-Merritt症候群、海綿状血管腫、リンパ管腫
8	6/6(火)	1	431	対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	蕁麻疹・皮膚そう痒症・痒疹	松永 琢磨	皮膚科	講義資料の重要事項を復習すること	蕁麻疹、膨疹、皮膚描記症、血管浮腫、皮膚そう痒症、痒疹、食物依存性運動誘発性アナフィラキシー
9	6/13(火)	1	431	対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	紅斑疹・紅皮症	江原由布子	皮膚科	当該授業部分の教科書を読んでおくこと	多形紅斑、結節性紅斑、硬結性紅斑、環状紅斑、スイート病
10	6/20(火)	1	431	対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	皮膚感染症(ウイルス)	木村 良子	皮膚科	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義資料の重要事項を復習すること	単純ヘルペス、帯状疱疹、尋常性疣贅
11	6/27(火)	1	431	対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	紫斑・血流障害・血管炎・光線過敏症	森 裕美	皮膚科	当該授業部分の教科書を読んでおくこと	壊死性血管炎、アナフィラクトイド紫斑、血小板減少性紫斑病、DIC、特発性色素性紫斑、血栓性静脈炎、色素性乾皮症、種痘様水疱症、光線過敏症
12	7/3(月)	2	431	対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	湿疹・皮膚炎(アトピー性皮膚炎ふくむ)	谷 直実	皮膚科	当該授業部分の教科書を読んでおくこと	湿疹三角、パッチテスト、一次刺激性、アレルギー性、アトピー体質、貨幣状皮膚炎、湿潤性紅斑、脂漏性皮膚炎
13	7/4(火)	1	431	対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	皮膚付属器疾患	森 裕美	皮膚科	当該授業部分の教科書を読んでおくこと	円形脱毛症・男性型脱毛症・瘡瘻・酒さ様皮膚炎
14	7/10(月)	2	431	対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	水疱症・膿疱症	谷 直実	皮膚科	講義資料の重要事項を復習すること	棘融解、デスマグレイン、BP180、デスマソーム、ヘミデスマソーム、海綿状膿疱
15	7/11(火)	1	431	対面	パターン2遠隔(オン デマンド学習)	皮膚腫瘍(上皮性悪性腫瘍)	清原 祥夫	皮膚科 (非常勤講師)	当該授業部分の教科書を読んでおくこと	日光角化症、有棘細胞癌、基底細胞上皮腫、Bowen病、乳房外Paget病、Merkel細胞癌

教育グランドデザインとの関連: 3

学位授与の方針との関連: 2

評価: 定期試験 100%

実務経験との関連: なし

教科書: 標準皮膚科学(第11版)(医学書院、岩月啓氏、2020年2月)、皮膚病アトラス(第5版)(文光堂、西山茂夫、2004)

産科学

科目到達目標:産科学の病因・病態ならびに治療法を理解する。

科目責任者(所属教室):谷口 文紀(産科婦人科学)

連絡先:原田 崇(内線 6647 / PHS 87432)

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	4/7(金)	1	431	対面		妊娠の診断法	原田 崇	産科婦人科学	妊娠の診断法を説明できる。産科の超音波検査法の所見を説明できる。	妊娠反応、分娩予定日の決定法、超音波検査、BPS
2	4/7(金)	4	431	対面		妊娠の経過	宮本 圭輔	女性診療科群	正常妊娠の経過を説明できる。	妊婦健診、妊娠の成立、早産、正常産、過期産
3	4/14(金)	1	431	対面		胎児・胎盤系の発達	原田 崇	産科婦人科	胎児・胎盤系の発達過程での機能・形態的变化を説明できる。	受精、栄養胚葉、胎芽胚葉、卵膜、胎盤、臍帯、羊水
4	4/14(金)	4	431	対面		妊娠に伴う母体変化	宮本 圭輔	女性診療科群	妊娠に伴う身体的変化を概説できる。	生殖器の変化、全身の変化、代謝の変化
5	4/21(金)	1	431	対面		異常妊娠(1)	佐藤 絵理	女性診療科群	妊娠初期の異常を説明できる。	妊娠悪阻、流産、異所性妊娠、胎状奇胎
6	4/21(金)	4	431	対面		異常妊娠(2)	柳楽 慶	女性診療科群	妊娠高血圧症候群の病態・管理を説明できる。	妊娠高血圧症候群
7	4/28(金)	1	43	対面		異常妊娠(4)	宮本 圭輔	女性診療科群	羊水の異常を説明できる。	羊水過多、羊水過少、羊水塞栓症、巨大児、IUGR
8	4/28(金)	4	431	対面		異常妊娠(3)	東 幸弘	女性診療科群	妊娠中期以後の異常を説明できる。	早産、細菌性陰症、絨毛膜羊膜炎、前期破水、GBS
9	5/12(金)	1	431	対面		異常妊娠(5)	宮本 圭輔	女性診療科群	妊娠中期以後の異常を説明できる。	多胎妊娠、TTTS、羊水塞栓症
10	5/12(金)	4	431	対面		妊娠合併症(1)	柳楽 慶	女性診療科群	妊娠中の合併症を説明できる。	合併症妊娠(GDM、甲状腺機能異常、自己免疫疾患)
11	5/19(金)	1	431	対面		異常妊娠(6)	東 幸弘	女性診療科群	附属物の異常を説明できる。	前置胎盤、常位胎盤早期剥離、HELLP、子癇
12	5/19(金)	4	431	対面		妊娠合併症(2)	柳楽 慶	女性診療科群	妊娠中の合併症を説明できる。	合併症妊娠(呼吸器、血液疾患、婦人科疾患)、血液型不適合妊娠
13	5/26(金)	1	431	対面		妊娠合併症(4)	原田 崇	産科婦人科学	妊娠中の合併症を説明できる。	胎児奇形、染色体異常、放射線被曝、薬の催奇性
14	5/26(金)	4	431	対面		妊娠合併症(3)	柳楽 慶	女性診療科群	妊娠中の合併症を説明できる。	母子感染症
15	6/2(金)	1	431	対面		分娩の経過(1)	宮本 圭輔	女性診療科群	正常分娩の経過を説明できる。	分娩の3要素、骨・軟産道、児頭の変形、陣痛、胎勢、胎位
16	6/2(金)	4	431	対面		分娩の経過(2)	柳楽 慶	女性診療科群	正常分娩の経過を説明できる。	分娩の前徴、分娩第1期、分娩第2期、分娩第3期、胎盤の剥離と娩出

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
17	6/9(金)	1	431	対面		胎児心拍数モニタリング	原田 崇	産科婦人科学	分娩監視装置による検査法の意義と異常所見を説明できる。胎児心拍数図が判読できる。	CTG、NST、fetal wellbeing、hPL、E3
18	6/16(金)	1	431	対面		異常分娩(1)	佐藤 絵理	女性診療科群	産道の異常を説明できる。	骨産道、CPD、軟産道強靱症、回旋異常
19	6/23(金)	1	431	対面		異常分娩(2)	東 幸弘	女性診療科群	産科出血について説明できる。	産科出血(子宮内反症、弛緩出血、癒着胎盤)、産道損傷
20	6/30(金)	1	431	対面		異常分娩(3)	原田 崇	産科婦人科学	陣痛の異常を説明できる。	微弱陣痛、過強陣痛、遷延分娩、陣痛促進剤、過期産
21	7/7(金)	1	431	対面		産科学 特別講義	吉村 泰典	産科婦人科学(非常勤講師)	産科学と生殖医学の概要が理解できる。	妊娠および分娩に関する最近話題、統計、関係法規
22	7/14(金)	1	431	対面		産褥	佐藤 絵理	女性診療科群	産褥の過程と異常産褥の病態を説明できる。乳房・乳腺の妊娠中と授乳期のでの変化を説明できる。	子宮復古、悪露、乳汁分泌、子宮復古不全、産褥熱、乳腺炎、血栓症
23	7/21(金)	1	431	対面		産科手術	原田 崇	産科婦人科学	産科手術を説明できる。	帝王切開術、子宮頸管縫縮術、流産手術、骨盤位分娩、産科救急

教育ブランドデザインとの関連:1. 2. 3. 7.

学位授与の方針との関連:1. 2. 4.

授業レベル:3

評価:定期試験 100%

実務経験との関連:現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

参考書:病気が見える vol10 産科 MEDIC MEDIA

臨床成長・発達学

科目到達目標: 小児の成長と発達の基礎をふまえて、新生児期から思春期にみられる代表的疾患の臨床像を概説できる。

科目責任者(所属教室): 難波 範行(周産期・小児医学)

担当教員への連絡先: 医局0859-38-6557

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	4/6(木)	3	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	総論1: 小児の成長	難波 範行	周産期・小児医学	小児の成長の予習・復習を行う	発育の原則、成長に関係する因子、成長の評価
2	4/7(金)	2	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	新生児2: ハイリスク児、新生児の救急疾患	三浦 真澄	周産期・小児医学	ハイリスク児、新生児の救急疾患の予習・復習を行う	ハイリスク児、新生児仮死、呼吸窮迫症候群、胎便吸引症候群、慢性肺疾患、新生児遷延性肺高血圧症
3	4/13(木)	3	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	循環器1: 循環器疾患の症候・診断・治療、先天性心疾患	辻 靖博	周産期・小児医学 (非常勤講師)	循環器疾患の症候・診断・治療、先天性心疾患の予習・復習を行う	心臓の発生、症候・診断・治療、心室中隔欠損症、心房中隔欠損症
4	4/14(金)	2	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	血液1: 免疫疾患	奥野 啓介	周産期・小児医学	標準小児科学第9版の該当の箇所を事前に学習し、授業後は授業資料を復習すること	生体防御機構、発育に伴う免疫能の変化、原発性免疫不全
5	4/20(木)	3	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	呼吸器2: 下気道疾患、肺炎、胸郭の疾患	三浦 真澄	周産期・小児医学	小児の下気道疾患、肺炎、胸郭の疾患の予習・復習を行う	急性細気管支炎、細菌性肺炎、肺分画症、胸膜炎
6	4/21(金)	2	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	神経7: 神経筋疾患(1)	栗野 宏之	研究推進機構 研究基盤センター (非常勤講師)	神経筋疾患、フロッピーインファントの予習・復習を行う	脊髄性筋萎縮症、先天性筋ジストロフィー、先天性筋強直性ジストロフィー
7	4/27(木)	3	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	総論2: 小児の栄養	難波 範行	周産期・小児医学	小児の栄養の予習・復習を行う	栄養素の代謝、栄養必要量、母乳栄養、人工栄養、ビタミン欠乏症、栄養不良
8	4/28(金)	2	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	内分泌1: 酸塩基平衡、水電解質代謝異常	藤本 正伸	周産期・小児医学	授業で扱うテーマを参照し、予習・復習をした内容を配布資料を用いてノートにまとめること(1時間)	酸塩基平衡、脱水症、電解質異常、副甲状腺疾患、骨代謝異常
9	5/2(火)	3	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	神経1: 小児の発達	前垣 義弘	脳神経小児科学	小児の発達の予習・復習を行う	反射・姿勢の発達の变化、運動発達、精神発達、発達の評価法
10	5/11(木)	3	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	循環器3: 先天性心疾患	美野 陽一	周産期・小児医学	予習: 左右短絡疾患について説明できるように、事前に学習しておくこと 復習: フローラー四徴症の無酸素発作について図示して説明ができる、大血管転位症の分類について説明ができる	左右短絡、無酸素発作、ductal shock、心内膜床欠損床、動脈管閉存症、肺動脈狭窄症、大血管転位症
11	5/12(金)	2	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	感染症1: 感染症総論、各論	倉信 奈緒美	周産期・小児医学	小児期感染症の予習・復習を行う	検査、ウイルス性腸炎、クラミジア、リケッチア、真菌、寄生虫
12	5/18(木)	3	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	腎臓1: 急性糸球体腎炎、慢性糸球体腎炎	横山 浩己	周産期・小児医学	糸球体腎炎の症候・診断・治療の予習・復習を行う	IgA腎症、紫斑病性腎炎、膜性増殖性腎炎、急性糸球体腎炎
13	5/19(金)	2	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	内分泌2: 肥満、視床下部・下垂体疾患、甲状腺疾患	藤本 正伸	周産期・小児医学	肥満、視床下部・下垂体疾患、甲状腺疾患の予習・復習を行う	肥満、下垂体機能低下症、甲状腺機能低下症、Basedow病
14	5/25(木)	3	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	腎臓2: 腎泌尿器疾患の病態、治療、ネフローゼ症候群	山田 祐子	エコチル調査 鳥取ユニットセンター (周産期・小児医学)	腎泌尿器疾患の病態・治療、ネフローゼ症候群の予習・復習を行う	微小変化、巣状糸球体硬化症
15	5/26(金)	2	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	血液3: 小児白血病	竹谷 健	周産期・小児医学 (非常勤講師)	小児白血病について予習・復習を行う	急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、慢性骨髄性白血病

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
16	5/31 (水)	3	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	神経8:神経筋疾患(2)	栗野 宏之	研究推進機構 研究基盤センター (非常勤講師)	神経筋疾患、乳児期以降に発症する筋疾患の予習・復習を行う	進行性筋ジストロフィー、重症筋無力症、脊髄性筋萎縮症、皮膚筋炎
17	6/2 (金)	2	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	消化器1:消化器疾患	飯塚 俊之	周産期・小児医学 (非常勤講師)	消化器疾患の予習・復習を行う	腸重積、肥厚性幽門狭窄症、十二指腸潰瘍、炎症性腸疾患
18	6/7 (水)	3	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	膠原病	岡田 晋一	周産期・小児医学 (非常勤講師)	小児期膠原病の予習・復習を行う	若年性関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、Sjogren症候群、混合性結合組織病
19	6/7 (水)	4	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	腎臓3:遺伝性腎炎、腎不全、尿路奇形	山田 祐子	エコテル調査 鳥取ユニットセンター (周産期・小児医学)	遺伝性腎炎、腎不全、尿路奇形の症候・診断・治療の予習・復習を行う	アルポート症候群、溶血性尿毒症症候群、腎不全、低形成腎、水腎症
20	6/8 (木)	3	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	循環器4:先天性心疾患、後天性心疾患	美野 陽一	周産期・小児医学	先天性心疾患、後天性心疾患の予習・復習を行う	両大血管右室起始症、総肺静脈還流異常、左心低形成、心筋炎
21	6/9 (金)	2	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	内分泌4:蛋白代謝異常、微量元素欠乏症、副腎疾患、性腺疾患	藤本 正伸	周産期・小児医学	授業で扱うテーマを参照し、予習・復習をした内容を配布資料を用いてノートにまとめること(1時間)	蛋白代謝異常、微量元素、先天性副腎過形成、性腺機能不全、半陰陽
22	6/14 (水)	3	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	血液5:小児の固形腫瘍	上山 潤一	周産期・小児医学 (非常勤講師)	小児の固形腫瘍の予習・復習を行う	神経芽腫、肝芽腫、ウイルス腫瘍、横紋筋肉腫、骨肉腫、網膜芽細胞腫、縦隔腫瘍
23	6/14 (水)	4	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	血液2:赤血球系疾患	奥野 啓介	周産期・小児医学	標準小児科学第9版の該当の箇所を事前に学習し、授業後は授業資料を復習すること	鉄欠乏性貧血、再生不良性貧血、赤芽球癆、遺伝性球状赤血球症、自己免疫性溶血性貧血
24	6/15 (木)	3	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	神経5:発達障害、知的障害、精神・心身医学	前垣 義弘	脳神経小児科	発達障害、知的障害、精神・心身医学の予習・復習を行う	発達障害、自閉症、注意欠陥・多動性障害、学習障害、知的障害、チック
25	6/16 (金)	2	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	消化器2:肝疾患	梶 俊策	周産期・小児医学 (非常勤講師)	肝臓の予習・復習を行う	ウイルス肝炎、新生児肝炎、脂肪肝炎、代謝性肝障害、自己免疫性肝炎
26	6/21 (水)	3	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	総論3:小児保健	村上 潤	周産期・小児医学	小児保健の予習・復習を行う	マスキング、乳幼児健康診査、学校保健、小児保健統計、事故・中毒
27	7/13 (木)	1	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	神経9:先天代謝異常症・変性疾患(1)	成田 綾	脳神経小児科	先天代謝異常症・変性疾患の予習・復習を行う	アミノ酸代謝異常、有機酸代謝異常、糖質代謝異常、ムコ多糖症、脂質代謝異常
28	6/22 (木)	3	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	神経2:先天異常、染色体異常、奇形(1)	岡崎 哲也	遺伝子診療科	遺伝性疾患・染色体異常の予習・復習を行う	遺伝、染色体
29	6/23 (金)	2	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	新生児4:新生児の黄疸、感染症	宮原 史子	周産期・小児医学	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後は講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等を押さえた小テストを添付するので、自分で記入して復習に励むこと(1.5時間)	核黄疸、光線療法、TORCH症候群、細菌感染症
30	6/28 (水)	3	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	アレルギー疾患1	倉信 奈緒美	周産期・小児医学	アレルギー反応の分類、代表的な疾患、食物アレルギーの診断とアナフィラキシー対応について、予習と復習に励むこと	アトピー疾患、アレルギー性鼻炎、食物アレルギー
31	6/28 (水)	4	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	感染症2:細菌感染症	横山 浩己	周産期・小児医学	細菌感染症の予習・復習を行う	溶連菌、ブドウ球菌、病原性大腸菌、百日咳菌、結核
32	6/29 (木)	3	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	神経3:先天異常、染色体異常、奇形(2)	中村 裕子	脳神経小児科	先天異常、染色体異常、奇形の予習・復習を行う	染色体異常症、先天奇形症候群、神経皮膚症候群、脳形成異常症、脳性まひ

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
33	6/30(金)	2	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	呼吸器1:上気道疾患、睡眠の異常	宮原 史子	周産期・小児医学	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後は講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等を押さえた小テストを添付するので、自分で記入して復習に励むこと(1.5時間)	かぜ症候群、クループ症候群、先天性喘鳴、副鼻腔炎、睡眠時無呼吸症候群
34	7/5(水)	3	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	新生児1:新生児の生理、症候、管理	長田 郁夫	周産期・小児医学(非常勤講師)	新生児の生理、症候、管理の予習・復習を行う	胎児・胎盤循環、新生児循環、診察、異常徴候、正常新生児
35	7/5(水)	4	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	総論4:小児医療におけるプライマリーケアと研究マインド	塚原 宏一	周産期・小児医学(非常勤講師)	小児医療におけるプライマリーケアと研究マインドについて予習・復習を行う	小児プライマリケア、研究マインド
36	7/6(木)	3	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	神経6:中枢神経感染・炎症性疾患	前垣 義弘	脳神経小児科学	中枢神経感染・炎症性疾患の予習・復習を行う	細菌性髄膜炎、ウイルス性髄膜炎、脳炎、、急性脳症、急性散在性脳脊髄炎
37	7/7(金)	2	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	内分泌3:糖質代謝異常、脂質代謝異常	藤本 正伸	周産期・小児医学	授業で扱うテーマを参照し、予習・復習をした内容を配布資料を用いてノートにまとめること(1時間)	糖尿病、低血糖、ケトン性低血糖症
38	7/12(水)	3	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	新生児3:新生児の消化器疾患、血液疾患、代謝異常	今本 彩	周産期・小児医学	新生児の消化器疾患、血液疾患、代謝異常の予習・復習を行う	食道閉鎖、鎖肛、新生児メレナ、低血糖症、低Ca血症、未熟児網膜症
39	7/12(水)	4	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	神経10:先天代謝異常症・変性疾患(2)	成田 綾	脳神経小児科	先天代謝異常症・変性疾患の予習・復習を行う	同上、核酸代謝異常、金属代謝異常、ビタミン代謝異常
40	7/13(木)	3	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	アレルギー疾患2	美野 陽一	周産期・小児医学	予習:川崎病の診断基準について事前に学習しておくこと 復習:免疫グロブリン不応例に対する治療方法について 列挙することができる	気管支喘息、アトピー性皮膚炎、川崎病、アレルギーマーチ
41	7/14(金)	2	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	神経4:てんかん、発作性疾患	岡西 徹	脳神経小児科学	てんかん、発作性疾患の予習・復習を行う	点頭てんかん、中心側頭部に棘波を持つ良性小児てんかん、小児欠伸てんかん
42	7/19(水)	3	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	感染症3:ウイルス感染症	今本 彩	周産期・小児医学	ウイルス感染症の予習・復習を行う	突発性発疹、風疹、麻疹、水痘、ヘルペスウイルス、HIV、予防接種
43	7/19(水)	4	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	消化器3:胆道・膵疾患	村上 潤	周産期・小児医学	胆汁うっ滞の病態生理、小児期の代表的な胆道疾患である胆道閉鎖症・先天性胆管拡張症と、急性膵炎の診断と治療について、予習と復習に励むこと	胆道閉鎖症、先天性胆道拡張症、嚢胞線維症、急性膵炎、慢性膵炎
44	7/20(木)	3	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	循環器2:不整脈、血圧の異常、先天性心疾患	船田 裕昭	周産期・小児医学(非常勤講師)	不整脈、血圧の異常、先天性心疾患の予習・復習を行う	房室ブロック、脚ブロック、期外収縮、高血圧、起立性調節障害、心室中隔欠損症、心房中隔欠損症
45	7/21(金)	2	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	血液4:出血性疾患、網内系疾患	奥野 啓介	周産期・小児医学	標準小児科学第9版の該当の箇所を事前に学習し、授業後は授業資料を復習すること	血友病、von Willebrand病、ITP、DIC、悪性リンパ腫、組織球症

教育グランドデザインとの関連:2、3

学位授与の方針との関連:1

授業のレベル:2

評価:定期試験 100%

教科書:標準小児科学 第9版(医学書院)

参考書:小児科学 第3版(医学書院)、Nelson Textbook of Pediatrics 21th edition (Saunders)

臨床感染症学

科目到達目標：(臨床感染症学)感染症の原因、病態、診断、治療を説明できる。(総合感染症学)感染症と感染予防策に対する総合的な理解を深め、応用することができる。

科目責任者(所属)：千酌 浩樹(臨床感染症学)

連絡先：感染症内科TEL 0859-38-6076

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	4/4(木)	3	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	腎尿路系感染症	山口 徳也	泌尿器科	腎尿路系感染症の原因、病態、診断、治療について概要をまとめ、復習すること	腎盂腎炎、膀胱炎、前立腺炎、尿道炎
2	4/11(火)	3	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	神経感染症	瀧川 洋史	脳神経内科	神経系感染症の原因、病態、診断、治療について概要をまとめ、復習すること	脳炎、髄膜炎、プリオン病
3	4/18(火)	3	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	皮膚感染症	山田 七子	皮膚病態学	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義資料の重要事項を復習すること	単純ヘルペス、水痘・帯状疱疹ウイルス感染症、伝染性紅斑、手足口病、ウイルス性疣贅、結核・非結核性抗酸菌症
4	4/25(火)	3	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	性行為感染症	西川 涼馬	泌尿器科	性行為感染症の原因、病態、診断、治療について概要をまとめ、復習すること	梅毒、淋疾、非淋菌性尿道炎、軟性下疳、陰部ヘルペス、尖圭コンジローマ、疥癬
5	4/27(木)	5	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	小児感染症	米田 一彦	臨床感染症学 (非常勤講師)	小児の細菌感染症、病原体、病態、診断、治療について概要をまとめ、復習すること	溶血性連鎖球菌、ブドウ球菌、インフルエンザ菌、肺炎球菌、病原性大腸菌、百日咳菌
6	5/2(火)	2	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	感染症の考え方	中本 成紀	臨床感染症学	感染症の基本的な考え方について、概要をまとめ、復習すること	発熱、病原微生物、培養検査、診断、治療
7	5/11(木)	2	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	HIV感染症	景山 誠二	ウイルス学	HIV感染症の病態・予防・治療の現状と診療上の問題点について概要をまとめ、復習すること	HIV、エイズ、病態、治療、感染経路、流行、日本、世界
8	5/18(木)	2	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	人獣共通感染症	岡田 健作	臨床感染症学	人畜共通感染症について概要をまとめ、復習すること	ツツガムシ病、Q熱、エキノコックス症、狂犬病
9	5/22(月)	4	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	眼科領域感染症	春木 智子	視覚病態学	眼科領域感染症の原因、病態、診断、治療について概要をまとめ、復習すること	結膜炎、角膜炎、網脈絡膜炎、眼内炎
10	5/25(木)	4	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	消化器感染症	八島 一夫	機能病態内科学	消化器感染症の原因、病態、診断、治療についてポイントをまとめ福修すること	ヘリコバクター・ピロリ、腸炎ビブリオ、病原性大腸菌性腸炎、MRSA腸炎、カンピロバクター腸炎
11	5/29(月)	4	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	筋肉、骨、関節感染症	三原 徳満	整形外科学	筋肉、骨、関節感染症について概要をまとめ、復習すること	壊死性筋膜炎、骨髄炎、関節炎
12	5/31(水)	1	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	耳鼻科領域感染症	小山 哲史	頭頸部診療科群	耳鼻科領域の感染症について概要をまとめ、復習すること	扁桃炎、副鼻腔炎、中耳炎
13	5/31(水)	2	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	新興・再興感染症 ～インフルエンザ・コロナウイルス感染症～	千酌 浩樹	臨床感染症学	新興・再興感染症としてのインフルエンザ、SARS、MERS、新型コロナウイルス感染症について概要をまとめ、復習すること	感染経路、自然経過、診断、治療

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
14	5/31(水)	4	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	総合感染症学(3) 感染症診療の基本的考え方 ～呼吸器感染症を題材にして～	小西 龍也	臨床感染症学 (非常勤講師)	呼吸器感染症を中心として感染症診療の基本的考え方について概要をまとめ、復習すること	市中肺炎、院内肺炎、感染症一般
15	6/8(木)	4	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	薬剤耐性菌の基礎と臨床	山根 一和	臨床感染症学 (非常勤講師)	薬剤耐性菌の耐性機序、病態、診断と治療について概要をまとめ、復習すること	MRSA, ESBL, CRE
16	6/15(木)	4	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	結核・非定型抗酸菌症	杉本 勇二	臨床感染症学 (非常勤講師)	結核・非定型抗酸菌症について概要をまとめ、復習すること	疫学、原因、症候、診断、治療、予防
17	6/19(月)	1	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	総合感染症学(1) :感染対策(総論・各論)	千酌 浩樹	臨床感染症学	院内感染対策について概要をまとめ、復習すること	MRSA、院内感染対策の歴史、感染防御法、標準予防策・接触予防策・空気予防策
18	7/6(木)	1	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	外科領域感染症・周術期感染症	山本 学	病態制御外科学	外科領域の感染症・周術期の感染症について概要をまとめ、復習すること	原因、症候、診断、治療、予防
19	7/10(月)	1	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	総合感染症学(4) :感染症コントロールのための方法	千酌 浩樹	臨床感染症学	新たな感染症診断・治療方法について概要をまとめ、復習すること	新しい感染症検査(遺伝子検査)・重症感染症への対応
20	7/19(水)	1	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	総合感染症学(2):感染症ケーススタディ	北浦 剛	臨床感染症学	講義で提示した感染症症例の診断と治療について概要をまとめ、復習すること	ケーススタディ
21	7/19(水)	2	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	抗菌化学療法(1)	千酌 浩樹	臨床感染症学	抗菌化学療法を概要を復習すること	感受性検査、抗生物質(1)
22	7/20(木)	4	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	感染症の臨床検査	室田 博美	検査部 (非常勤講師)	感染症の臨床検査について概要をまとめ、復習すること	喀痰培養、血液培養、尿培養、便培養
23	7/21(金)	3	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	総合感染症学(5):これからの医療と感染症	千酌 浩樹	臨床感染症学	COVID-19流行下での医療と感染対策について概要をまとめ、復習すること	環境整備・予防接種

教育グランドデザインとの関連:2、3、4

学位授与の方針との関連:2、3

授業のレベル:3

評価:定期試験＋一部の講義で行う小テスト

実務経験との関連:現役の医師・臨床検査技師が、その経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う

プリントを配布します(一部配布しない講義があります)

臨床腫瘍学

科目到達目標:臨床腫瘍学の基本を理解する。

科目責任者(所属教室):小谷 昌広(がんセンター)

連絡先:がんセンター事務室 0859-38-6292

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	6/19(月)	3	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	化学療法	矢内 正晶	がんセンター	当該授業部分を予習し、講義後は講義内容の理解を深めるために、当日の資料を精読し、復習に励むこと(1.5時間)	化学療法、分子標的治療、免疫チェックポイント阻害薬
2	6/22(木)	4	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	疼痛管理	倉吉 和夫	がんセンター	授業で扱うテーマを参照し予習すること。講義後は講義内容のポイントをノートにまとめ復習すること。	鎮痛薬、鎮痛補助薬、疼痛管理
3	6/26(月)	3	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	支持療法・症状管理	矢内 正晶	がんセンター	当該授業部分を予習し、講義後は講義内容の理解を深めるために、当日の資料を精読し、復習に励むこと(1.5時間)	副作用、呼吸器症状、消化器症状、免疫関連有害事象
4	6/29(木)	4	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	がんの生物学	山下 太郎	がんセンター	授業で扱うテーマを参照し予習すること。講義後は講義内容のポイントをノートにまとめ復習すること。	がん、増殖シグナル、免疫回避機構
5	7/3(月)	3	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	臨床試験	遠藤 佑輔	研究推進機構 先進医療研究センター	授業のキーワードについて調べておくこと。講義後も講義内容の理解を深めるために当日の概要・ポイント等をレポート等にまとめるなど、復習に励むこと。	インフォームド・コンセント、臨床試験
6	7/6(木)	4	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	予防・検診・診断	小谷 昌広	がんセンター	授業で扱うテーマを参照し予習すること。講義後は講義内容のポイントをノートにまとめ復習すること。	集団検診、画像診断、腫瘍マーカー
7	7/10(月)	3	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	標準治療とがん救急	小谷 昌広	がんセンター	授業で扱うテーマを参照し予習すること。講義後は講義内容のポイントをノートにまとめ復習すること。	手術、放射線、抗がん剤、がん救急
8	7/13(木)	4	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	心理社会的側面	倉吉 和夫	がんセンター	授業で扱うテーマを参照し予習すること。講義後は講義内容のポイントをノートにまとめ復習すること。	精神症状、地域連携、社会的基盤

教育グランドデザインとの関連: 1,2,3

学位授与の方針と関連: 1,2

授業レベル: 2

評価: 定期試験 100%

実務経験との関連: 現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

教科書: がん診療レジデントマニュアル第7版(医学書院)

免疫・アレルギー

科目到達目標:免疫アレルギー疾患の病態を理解し、診断および治療を説明できる。

科目責任者(所属教室):山崎 章(呼吸器・膠原病内科学)

連絡先:内線6537(呼吸器・膠原病内科学教室)

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	4/6(木)	4	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	膠原病の概念	岡崎 亮太	第三内科診療科群	膠原病とは何か? 抗核抗体・特異自己抗体について 治療薬について(ステロイド・免疫抑制剤)	全身性自己免疫疾患、自己抗体、多臓器非特異的炎症性疾
2	4/7(金)	3	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	耳鼻咽喉科領域の免疫アレルギー疾患	竹内 裕美	耳鼻咽喉・頭頸部外科学(非常勤講師)	各疾患の診断基準を基にして臨床症状・検査所見等をまとめる。	ベーチェット病、シェーグレン症候群、ウェゲナー症候群、鼻アレルギー類似疾患
3	4/13(木)	4	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	血管炎症候群	原田 智也	第三内科診療科群	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後は当日の概要・ポイントについて復習すること。	高安病、結節性多発動脈炎、ANCA関連血管炎
4	4/14(金)	3	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	眼科領域の免疫アレルギー疾患	宮崎 大	視覚病態学	講義内容の理解を深めるために、講義で紹介したレビュー論文を参照し、ノートにまとめること(1.5時間)	ブドウ膜炎、アレルギー性結膜炎、ベーチェット病、シェーグレン症候群、加齢性黄斑変性症
5	4/20(木)	4	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	悪性関節リウマチ	山崎 章	呼吸器・膠原病内科学	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後は当日の概要・ポイントについて復習すること。	悪性関節リウマチ、IgG4関連疾患
6	4/21(金)	3	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	アナフィラキシー	山崎 章	呼吸器・膠原病内科学	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後は当日の概要・ポイントについて復習すること。	アナフィラキシー、ショック、IgE、ハチ、皮下
7	4/27(木)	4	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	全身性エリテマトーデス(SLE)	岡崎 亮太	第三内科診療科群	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。SLEの特徴や診断基準、治療について復習に励むこと。	蝶形紅斑、抗核抗体、中枢神経ループス、ループス腎炎
8	4/28(金)	3	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	膠原病の皮膚病変	山田 七子	卒後臨床研修センター	当該授業部分の教科書(下記掲載)を読んでおくこと	蝶形紅斑、ヘリオトロフ疹、ゴットロン徴候、指尖潰瘍、皮膚硬化、光線過敏、脱毛、メカニックスハンド、爪上皮出血
9	5/2(火)	4	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	薬物アレルギー	長田 佳子	薬理学・薬物療法学	当該授業部分の教科書を読み、授業プリントを復習する	薬物アレルギー、薬物有害反応
10	5/11(木)	4	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	強皮症、シェーグレン症候群	岡崎 亮太	第三内科診療科群	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。強皮症、シェーグレン症候群の特徴や診断基準、治療について復習に励むこと。	レイノー現象、皮膚硬化、肺高血圧症、間質性肺炎
11	5/12(金)	3	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	食物アレルギー	中村 陽祐	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	食物アレルギーによる死亡事例(1件)を自習し、死に至った原因を理解する。	食物アレルギー、口腔アレルギー症候群
12	5/18(木)	4	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	血管炎症候群、混合性結合織病(MCTD)	原田 智也	第三内科診療科群	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後は当日の概要・ポイントについて復習すること。	抗U1-RNP抗体、ソーセージ様手指、肺高血圧症
13	5/19(金)	3	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	筋炎	足立 正	神経病理学	皮膚筋炎、多発筋炎の臨床症状と検査所見および治療について、教科書および治療ガイドラインをよく読むこと	皮膚筋炎、多発筋炎
14	5/26(金)	3	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	アレルギー性鼻炎	中村 陽祐	耳鼻咽喉・頭頸部外科学	当該範囲の教科書をよむこと	house dust mite、花粉症、IgE、肥満細胞、Th1・Th2、サイトカイン
15	6/2(金)	3	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	膠原病性肺炎	山崎 章	呼吸器・膠原病内科学	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。講義後は当日の概要・ポイントについて復習すること。	膠原病肺、関節リウマチ、強皮症、皮膚筋炎、間質性肺炎

教育グランドデザインとの関連:2、7

学位授与の方針と関連:1

授業レベル:3

評価:定期試験 100%

実務経験との関連:現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

教科書:皮膚科 標準皮膚科学

教科書:呼吸器・膠原病内科学、第三内科診療科群 膠原病診療ノート

教科書:耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 なし

教科書:神経病理学 なし

教科書:薬理学・薬物療法学 なし

教科書:視覚病態学 なし

麻酔科学

科目到達目標:麻酔科学とその周辺領域の知識を獲得し、患者の全身管理法を説明できる。

科目責任者(所属教室):大槻 明広(麻酔・集中治療医学)

連絡先:麻酔科医局 0859-38-6657 学務課教務係(me-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp)

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	4/3(月)	3	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	麻酔科学総論	大槻 明広	麻酔・集中治療医学	教科書の麻酔総論および術前管理の項を読んでおくこと。講義後は麻酔の概念、手術侵襲時の生体反応、術前患者評価法、麻酔適応について授業内容をまとめて理解に努めること。	ストレス反応、恒常性維持機構、術前評価
2	4/3(月)	4	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	臨床麻酔科学1	大槻 明広	麻酔・集中治療医学	麻酔の3要素と全身麻酔に用いる主な薬剤について予習しておくこと。講義後は講義内容を復習し理解を深めること。	吸入麻酔薬、静脈麻酔薬、オピオイド
3	4/10(月)	3	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	臨床麻酔科学2	菅澤 萌	麻酔診療科群	当該授業部分の教科書を読んでおくこと。厚生労働省「血液製剤の使用指針」に目を通すこと。講義後は講義内容の理解を深めるために復習に励むこと。	輸液法、輸血法、体液・電解質管理
4	4/10(月)	4	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	臨床麻酔科学3	倉敷 達之	手術部	参考書などを用いて講義で扱うテーマについて事前学習しておくこと。講義後は配布資料を読み返して知識を再整理しておくこと。	局所麻酔薬、筋弛緩薬、区域麻酔法
5	4/17(月)	3	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	臨床麻酔科学4	梅田 康太郎	麻酔・集中治療医学	小児の気道・呼吸循環の特徴、妊婦の生理学的特徴と帝王切開の麻酔法について麻酔科研修ノートで予習しておくこと。講義後は講義内容を復習し理解を深めること。	小児麻酔、産科麻酔、周産期麻酔管理
6	4/17(月)	4	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	麻酔科学各論1	仲宗根 正人	麻酔診療科群	基礎講義で学んだ呼吸生理学を復習し麻酔科研修ノートの片肺換気の項目を熟読して予習しておくこと。講義後は講義内容の概要やポイントを各自まとめて復習すること。	呼吸生理、肺循環、低酸素性肺血管収縮
7	4/24(月)	3	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	麻酔科学各論2	船木 一美	手術部	血液凝固系および血栓症、肺塞栓症の予防と治療について予習しておくこと。講義後は講義内容を復習し理解を深めること。	抗凝固法、深在静脈血栓症、肺塞栓症
8	4/24(月)	4	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	麻酔科学各論3	湊 弘之	麻酔・集中治療医学	心臓の解剖、循環生理を理解する、心臓手術時の麻酔薬の役割について予習しておくこと。講義後は講義内容を復習し理解を深めること。	冠循環、体外循環、心機能評価、心エコー法
9	5/1(月)	3	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	麻酔科学各論4	遠藤 涼	麻酔診療科群	基本的な脳の生理、循環、代謝について予習しておくこと。講義後は講義内容を復習し理解を深めること。	脳循環、脳保護法、低体温法
10	5/1(月)	4	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	ペインクリニック1	大槻 明広	麻酔・集中治療医学	痛みの種類についてどのようなものがあるか予め学習しておくこと。講義後は講義上で指摘した重要なポイント、特に痛みの分類や疼痛伝達経路、疼痛制御機構について授業内容をまとめて理解に努めること。	急性痛、慢性痛、下行性抑制系
11	5/8(月)	3	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	ペインクリニック2	青木 亜紀	手術部	ペインクリニック1の講義内容(痛みの総論)を復習し疼痛に対する理解を深めておくこと。疼痛治療について調べておくこと。講義後は講義内容を復習し理解を深めること。	神経ブロック法、鎮痛薬、鎮痛補助薬
12	5/8(月)	4	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	集中治療医学総論	南 ゆかり	高次集中治療部	麻酔、集中治療に関する質問を考えておくこと。講義後は講義内容を復習し理解を深めること。	麻酔・集中治療に関するトピックス
13	5/15(月)	3	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	集中治療医学1	南 ゆかり	高次集中治療部	急性循環不全について予習し、質問を考えておくこと。講義後は講義内容を復習し理解を深めること。	急性循環不全の病態、診断、治療
14	5/15(月)	4	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	集中治療医学2	船木 一美	手術部	急性呼吸不全の病態生理と治療法、人工呼吸管理法について予習しておくこと。講義後は講義内容を復習し理解を深めること。	急性肺傷害、ARDS、人工呼吸管理
15	5/22(月)	3	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	集中治療医学3	森山 直樹	高次集中治療部	敗血症ガイドラインを読んでおくこと。日本版敗血症ガイドラインと可能であればSSCG2021を推奨。講義後は講義内容を復習し理解を深めること。	敗血症性ショック、感染症、SIRS

教育グランドデザインとの関連: 2, 3

学位授与の方針との関連: 1, 2, 4

授業レベル: 2

評価: 定期試験 100%

実務経験との関連: 現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

参考書:ミラー麻酔科学 メディカルサイエンスインターナショナル 監修:武田純三 2007年

麻酔科研修ノート改訂3版 診断と治療社 責任編集 稲田英一 2018年

救急医学

科目到達目標: 救急医療システム、災害時医療、および各種救急疾患の診療に関して説明できる。

科目責任者(所属教室): 本間 正人(救急・災害医学)

連絡先: 救急災害医学医局に伝言してください(0859-38-6727)

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	4/3(月)	1	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	災害医療総論	本間 正人	救急・災害医学	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	災害拠点病院、DMAT、広域医療搬送、広域災害医療情報システム、CSCATTT
2	4/3(月)	2	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	災害医療各論	本間 正人	救急・災害医学	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	被ばく医療、CBRNE、テロ、除染、防護服
3	4/10(月)	1	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	外傷学総論	亀岡 聖史	救急・災害医学	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	JPTEC、Load & Go、Preventable trauma death
4	4/10(月)	2	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	外傷学各論	亀岡 聖史	救急・災害医学	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	JATEC、ABCDEs approach、緊急治療を要する損傷、FAST
5	4/17(月)	1	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	病院前医療学1	生越 智文	救急・災害医学	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	ドクターカー、ドクターヘリ
6	4/17(月)	2	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	国際緊急援助	生越 智文	救急・災害医学	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	国際援助、JICA、国際緊急援助隊
7	4/24(月)	1	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	急性中毒学総論	吉岡 早戸	救急・災害医学	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	急性中毒の疫学、農薬物の検索、毒物の排除、解毒薬・拮抗薬
8	4/24(月)	2	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	急性中毒学総論	吉岡 早戸	救急・災害医学	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	医薬、農薬、工業薬品、ガス、アルコール、自然毒、家庭用品、麻薬中毒
9	5/1(月)	1	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	救急医療で遭遇する病態	山本 章裕	救急・災害医学	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	ショックの定義、分類、病態、アナフィラキシー、PE
10	5/1(月)	2	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	救急疾患とIVR	木村 隆誉	救急・災害医学	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	IVR、塞栓術、ステント、IABO、ドレナージ
11	5/8(月)	1	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	重症熱傷	上田 敬博	救急・災害医学	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	病態、重症度、治療、気道熱傷、化学熱傷、電撃傷
12	5/8(月)	2	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	緊急血液浄化・緊急体外循環	上田 敬博	救急・災害医学	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	緊急血液浄化療法、ECMO、PCPS、eCPR
13	5/15(月)	1	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	心肺蘇生法	大河原 悠介	救急・災害医学	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	一次救命処置(BLS)、二次救命処置(ALS)、心停止後症候群(PCAS)
14	5/15(月)	2	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	神経救急	松田 健一	救急・災害医学	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	脳卒中の診療、意識レベルの観察、
15	5/22(月)	1	431	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	病院前医療学2	岡田 稔	救急・災害医学 (非常勤講師)	事前資料を事前学習(2時間)、授業の要点をまとめる(4時間)	救急隊、救急救命士、メディカルコントロール、特定行為、処置拡大

教育グランドデザインとの関連: 2.3.6

学位授与の方針と関連: 2.4

授業レベル: 3

評価: 定期試験70%、小テスト20%、受講態度10%

実務経験との関連: 救命救急センターで勤務する現役の医師が担当する。

教科書1: 標準救急医学第4版、日本救急医学会、医学書院、2010/04

教科書2: 救急診療指針改訂第5版、日本救急医学会、へるす出版、2018/4

教科書3: JRC蘇生ガイドライン2015、一般社団法人 日本蘇生協議会、医学書院、2016/02

教科書4: 外傷初期診療ガイドライン改訂第5版、へるす出版、2016/11

教科書5: 改訂5版 救急蘇生法の指針2015 医療従事者用、日本救急医療財団心肺蘇生法委員会、へるす出版2016/11

地域医療体験

科目の目的:学習者自身の解釈(当たり前)を認識しながら、地域医療現場を観察することで、学習者自身を相対化する。

科目到達目標: 地域医療現場に参加し、参与観察を行い、フィールドノーツ・電子ポートフォリオに記述することができる。

科目責任者(所属教室): 谷口 晋一(地域医療教育支援室)

連絡先: 地域医療学講座(38-6661) 又は電子ポートフォリオシステム)

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	4/5(水)	1-4	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	地域医療体験に関するワークショップ	地域医療学講座 教員	地域医療学	メールで告知するオンデマンド型授業を受講しておいてください。	地域医療、参与観察、医療人類学、電子ポートフォリオ
2	4/12(水)	1-4	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	地域医療体験に関するワークショップ	地域医療学講座 教員	地域医療学	電子ポートフォリオシステムで告知するオンデマンド型授業を受講しておいてください。	地域医療、参与観察、医療人類学、電子ポートフォリオ、公共交通機関
3	4/19(水)	1-4	学外施設	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	周辺医療施設に出かけ、地域医療体験を行う	各施設職員・ 地域医療学講座 教員	学外医療機関	オンデマンド型授業を復習して、実習に臨んでください。	地域医療、参与観察、地域包括ケア、病院・診療所、電子ポートフォリオ
4	4/26(水)	1-4	学外施設	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	周辺医療施設に出かけ、地域医療体験を行う	各施設職員・ 地域医療学講座 教員	学外医療機関	オンデマンド型授業・1回目の実習で自身が記述した電子ポートフォリオを復習して、実習に臨んでください。	地域医療、参与観察、地域包括ケア、病院・診療所、電子ポートフォリオ
5	5/10(水)	1-4	学外施設	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	周辺医療施設に出かけ、地域医療体験を行う	各施設職員・ 地域医療学講座 教員	学外医療機関	オンデマンド型授業・1回目、2回目の実習で自身が記述した電子ポートフォリオを復習して、実習に臨んでください。	地域医療、参与観察、地域包括ケア、病院・診療所、電子ポートフォリオ
6	5/17(水)	1-4	学外施設	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	周辺医療施設に出かけ、地域医療体験を行う	各施設職員・ 地域医療学講座 教員	学外医療機関	オンデマンド型授業・1回目、2回目、3回目の実習で自身が記述した電子ポートフォリオを復習して、実習に臨んでください。	地域医療、参与観察、地域包括ケア、病院・診療所、電子ポートフォリオ
7	5/24(水)	1-4	431	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	成果に関するワークショップと総括	地域医療学講座 教員	地域医療学	オンデマンド型授業/フィールドノーツ・電子ポートフォリオに記述した内容を復習して、総括に臨んでください。	グループワーク、プレゼンテーション

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業レベル: 3

評価: 各施設職員による評価、電子ポートフォリオに対する形成的評価、最終日のワークショップを加味して総合的に判断する。

実務経験との関連: 医師やメディカルスタッフは地域医療現場に医学生の参加を促す。また医学生の振り返りを支援する。

電子ポートフォリオ: 各医療機関で観察し、フィールドノーツに観察した内容を記述します。そのフィールドノーツに記載した観察内容・その解釈を、電子ポートフォリオに記述します。入力期限は同じ週の金曜日で、教員が次週の火曜日までにフィードバックします。

実習の振り返り会: 本実習に対する医学生、参加医療機関からの評価を行うため、5月末～6月に県西部・県東部で実習先の医療スタッフのみなさんを交えて、意見交換会を行います(対面かオンラインで)。

その他: 実習する医療機関、交通手段等の詳細は追ってお伝えします。オリエンテーションや実習前後のワークショップは対面とオンライン型(オンデマンド型授業・リアルタイム型授業など)とのハイブリットで実施する予定です。集合並びに終了時刻に変更があれば、適宜ご連絡します。おそらく4/19～5/17の4回のうち1回は学内で演習する見込みです。ほとんどの医療機関では今春以降も引き続き積極的な感染防止策が実施されるためです。

参考書: 地域医療学ハンドブック: 君たちは地域医療をどう学ぶか(デザインエッグ社)
佐藤 郁哉著: フィールドワークの技法—問いを育てる、仮説をきたえる— 新曜社 2002
松村圭一郎ら編: 文化人類学の思考法 世界思想社 2019 臨床症例/事例で学ぶ医師・医学生のための人類学・社会学 ナカニシヤ出版 2021

PBLチュートリアル

科目到達目標: 診療参加型臨床実習に対応できる自律的学修能力、問題解決能力を身につける。
グループ学修を通じて、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を身につける。

科目責任者(所属教室): 山崎 章(呼吸器・膠原病内科学)

連絡先: 学務課教務係 me-kyoumu@ml.adm.tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	6/5(月)	4・5	ETU2-5~8 ETU3-5~11 小テストは431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	各コースで設定された課題について、問題点を抽出し、調査を必要に応じて分担して行う。 学修内容を発表し、討議する。 コース毎に症例のまとめを作成し、提出する。 月曜日1限、水曜日1限、金曜日3限(祝日の場合は別途指定する)はコアタイムです。コアタイム中は、調べものはせず、問題の抽出、学修内容の発表・議論を行う。 各コースの最終時限には小テスト(431)を行う。	手引参照	手引参照	コース毎に出題される問題を、自習時間等を活用し、個人や必要に応じて班内で調査する。 コース毎の最終日に行われる小テストを活用し、各コースの関連する事項について復習を行う。	
2	6/6(火)	2								
3	6/7(水)	1・2								
4	6/8(木)	5								
5	6/9(金)	3・4								
6	6/12(月)	4・5								
7	6/13(火)	2								
8	6/14(水)	1・2								
9	6/15(木)	5								
10	6/16(金)	3・4								
11	6/19(月)	4・5								
12	6/20(火)	2								
13	6/21(水)	1・2								
14	6/22(木)	5								
15	6/23(金)	3・4								
16	6/26(月)	4・5								
17	6/27(火)	2								
18	6/28(水)	1・2								
19	6/29(木)	5								
20	6/30(金)	3・4								
21	7/3(月)	4・5								
22	7/4(火)	2								
23	7/5(水)	1・2								
24	7/6(木)	5								
25	7/7(金)	3・4								
26	7/10(月)	4・5								
27	7/11(火)	2								
28	7/12(水)	1・2								
29	7/13(木)	5								
30	7/14(金)	3・4								

教育ブランドデザインとの関連: 1.2.3.5.6.7

学位授与の方針との関連: 1.2.3.4

授業レベル: 3

評価: 各コースのレポート、小テスト、受講態度を評価する。

実務経験との関連: 臨床医がその経験を生かして、PBLを指導する。

教科書: なし

その他: 全出席を原則とし、遅刻は厳禁とする。

臨床地域医療学

科目到達目標：地域医療およびプライマリ・ケアに必要な家庭医療・地域包括ケアの考え方を理解し説明できる。

以下の事項に関して理解し、概説できる： 地域医療、家庭医療、プライマリ・ケア、在宅医療、高齢者医療など。

科目責任者(所属教室)：谷口 晋一(地域医療学)

連絡先： 0859-38-6661 地域医療学講座

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	予習・復習内容	授業のキーワード
1	6/8(木)	1	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	プライマリ・ケアと地域医療	谷口 晋一	地域医療学	地域医療学の定義・理念(地域医療とは何か)を学習する。「地域医療学ハンドブック」第1～3章を予習および復習にあてること(約3時間)。	地域医療、家庭医療学、地域包括医療、プライマリケア
2	6/8(木)	2	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	保健行政と地域医療	片岡 大輔	島根県健康福祉部健康推進課 課長(非常勤講師)	離島で住民を支えるために医師として何が必要かを考える。離島・へき地医療に関する保健行政・公衆衛生について予習および復習すること(約1時間)。	離島・へき地医療、保健医療行政、公衆衛生
3	6/15(木)	1	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	生物心理社会モデルと複雑性への対処	紙本美菜子	鳥取県地域医療支援センター	総合診療医が実践する生物心理社会モデルと複雑性への対処について学習する。「地域医療学ハンドブック」第5章の該当部分を予習および復習にあてること(約1時間)。	地域医療、家庭医療学、プライマリケア、生物心理社会モデル(BPSモデル)、複雑性への対処
4	6/15(木)	2	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	地域志向のプライマリ・ケア	孫 大輔	地域医療学	総合診療医が実践する地域志向性アプローチを学習する。「地域医療学ハンドブック」第5章の該当部分を予習および復習にあてること(約1時間)。	地域志向性アプローチ、地域包括ケア、在宅ケア、地域診断、社会的処方
5	6/22(木)	1	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	地域医療に関わる多職種・施設・制度	浜田 紀宏	地域医療学	地域医療に関わるさまざまな職種、医療機関・施設、制度を学習する。「地域医療学ハンドブック」第4章を予習および復習にあてること(約1時間)。	多職種連携(チーム医療)、介護保険制度、主治医意見書
6	6/22(木)	2	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	プライマリ・ケアと家庭医療	松下 明	奈義ファミリークリニック(非常勤講師)	家庭医療の概念と方法論(PCCM、家族志向のケア、行動変容アプローチ)を学習する。「地域医療学ハンドブック」第5章の該当部分を予習および復習にあてること(約3時間)。	家庭医療学、プライマリケア、患者中心の医療の方法、家族志向のケア、行動変容アプローチ
7	6/29(木)	1	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	地域社会の高齢化に対応できる医療システムの構築	秋下 雅弘	東京大学加齢医学(非常勤講師)	高齢者医療の特徴を理解し、医療システムとして展開する方策を考える。プライマリ・ケアにおける老年病学について予習および復習すること(約1時間)。	高齢者医療、老年症候群、フレイル、ポリファーマシー
8	6/29(木)	2	431	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	プライマリ・ケアと地域医療	谷口 晋一	地域医療学	地域医療における総合診療医の役割を理解する。地域医療を構成する要素・構造・考え方について学習する。「地域医療学ハンドブック」の該当箇所について予習および復習にあてること(約2時間)。	地域医療、家庭医療学、地域包括医療、プライマリケア

教育グランドデザインとの関連： 1, 3, 4, 5, 6, 7

学位授与の方針との関連： 1, 2, 3, 4

授業レベル： 3

実務経験との関連： 現役の医師、保健行政担当者などが当該領域の基本的知識、実践方法に関して講義する。

評価： 毎回のビデオ講義を聴講したのち、MANABAにて公開する指定シートにレポートを記入する。複製不可。指定日の期限までにならず入力を終了すること。

定期試験： 実施しない。評価は各講義の課題レポートでおこなう。

教科書・参考書：「地域医療学ハンドブック 君たちは地域医療をどう学ぶか」(デザインエッグ社, 2022年)